

北海道のサイクルツーリズム推進フォーラム(北海道開発局・北海道共催)

2018年5月29日(火) 15:00~17:00 参加者数217名

- 北海道のサイクルツーリズム関係者が一堂に会するプラットフォームとして、関係者間の連携や、取組を広くPRすることを目的に、初のサイクルツーリズム推進フォーラムを開催しました。
- 自転車総合誌「サイクルスポーツ」の元編集長である宮内忍氏による基調講演に引き続き、北海道のサイクルツーリズムの試行を行っている5つのモデルルート活動団体の方々によるパネルディスカッションを行い、各モデルルートの取組内容の紹介や今後の展望の議論をしていただきました。
- また、北海道より平成30年4月に施行された「北海道自転車条例」に関する話題提供をいただきました。

基調講演「自転車観光の受け入れ態勢」

5つのモデルルート活動団体による パネルディスカッション



自転車活用推進法が昨年5月に施行された。この中の実施すべき施策に、「世界に誇るサイクリング環境を創出」がある。雄大な北海道の魅力を生かしつつ、スイスモビリティのようなメインルート・サブルートの設定、道の駅のサイクル拠点化、ポータルサイト、推進組織体制の確立等、官民連携により走行環境やサイクリストの受入環境を充実させていくことが必要。

NPO法人
日本風景街道コミュニティ
サイクルツーリズム
研究委員会顧問 宮内氏



コーディネーター
北海道大学大学院
工学研究院 萩原教授

- 各ルートから、路線バスへの自転車の積み込みや川、カヌーとの連携、手ぶらサイクルの仕組みづくり、ガイドツアー、サイクリスト向けの宿泊施設、プロモーション動画作成等の取組を紹介。
- 北海道の景観・スケールは全国トップクラスであり、今後も様々な受入環境の整備を展開して、「ナショナルサイクルルート」を目指すことを確認。

**北海道の
サイクルツーリズム
推進フォーラム**

定員 150名 無料

日時 2018.5.29(火)
開場 14:15 開会 15:00 閉会 17:00

会場 ホテルさっぽろ芸文館(旧北海道厚生年金会館)
建築の間(札幌市中央区北1条西12丁目)

基調講演 15:05~15:35
～自転車観光の受け入れ態勢～
～サイクリング観光客のニーズに合わせた取り組み～

講師 宮内 忍氏
NPO法人日本風景街道
コミュニティサイクルツーリズム
研究委員会 顧問

1999~2009年、自転車雑誌『サイクル
スポーツ』の元編集長。2008年
〜2014年、自転車雑誌『サイクル
スポーツ』の元編集長。2014年、
雑誌『サイクルスポーツ』の発行部
数増大に貢献。2015年、雑誌『サイ
クルスポーツ』の発行部数増大に
貢献。2016年、雑誌『サイクル
スポーツ』の発行部数増大に
貢献。

話題提供 16:45~16:55
～北海道自転車条例について～
北海道総合政策課地域創生局

パネルディスカッション 15:35~16:45
～北海道のサイクルツーリズム推進に向けた先駆的な取組と今後の展望について～

コーディネーター パネリスト

コーディネーター
北海道大学大学院
工学研究院 教授

パネリスト
富良野市 占 田 氏
富良野市 占 田 氏
富良野市 占 田 氏
富良野市 占 田 氏
富良野市 占 田 氏
富良野市 占 田 氏
富良野市 占 田 氏
富良野市 占 田 氏
富良野市 占 田 氏
富良野市 占 田 氏

主催 北海道開発局・北海道
後援 自転車活用推進本部(予定)、北海道商工会議所連合会
お問い合わせ先:北海道開発局建設部道路計画課 TEL:011-709-2311(内線5368)
ホームページ:北海道のサイクルツーリズム推進に向けた検討委員会
https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kr/dou_kou_splaa00000016s0.html